

平成29年度 学習・生活実態調査のデータ分析報告 平成30年 3月28日

○【調査項目】

(1)概要

- ・学年
- ・性別
- ・学部
- ・現在の住まい
- ・通学方法
- ・一週間当たりのアルバイト時間

(2)ふだんの時間の過ごし方について

- ・一週間の授業外学修時間
- ・大学の授業の出席
- ・友達つき合い
- ・サークル・部活動
- ・社会活動
- ・その他の時間の過ごし方

(3)大学卒業後の進路について

- ・進路(就職・大学院)の活動開始時期
- ・進路(就職・大学院)の決定状況(省略)

(4)満足度

- ・施設・設備
- ・進路支援の体制
- ・教員について
- ・授業・教育システムについて
- ・友人関係
- ・大学生活の総合的判断

○【調査方法・時期】 : 269名の回答で回答率 72%

- (1)調査学生:平成29年度に在学する1年生から4年生までの学生。
- (2)調査方法:学内インターネットを通して、学生が入力する方式である。
- (3)調査時期:1月末から2月中旬頃

1. 概要(回答者)

(1)学 年	
1年生	101人 (92%)
2年生	60人 (63%)
3年生	56人 (62%)
4年生	52人 (68%)
計	269人(72%)

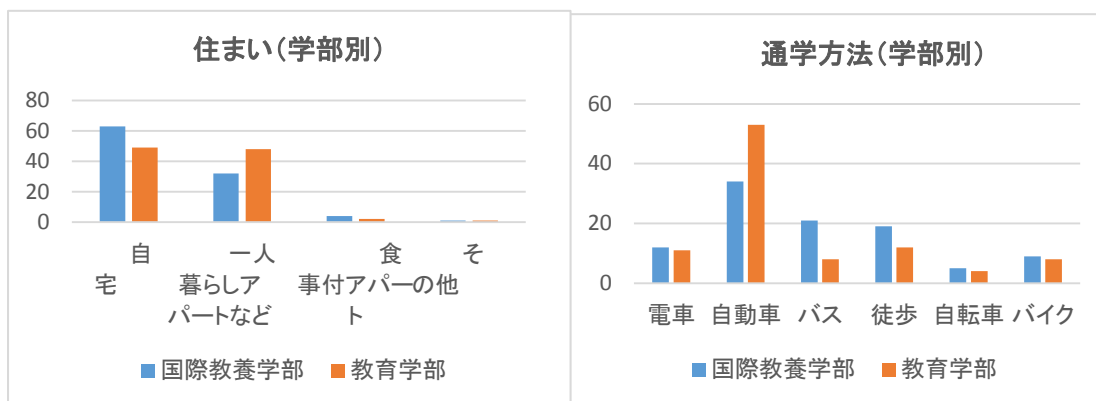
(2)学 部	
国際教養学部	156人 (67%)
教育学部	113人 (81%)
(3)性 別	
男子	96人
女子	173人

(4-1) 本学生の住まい	
自 宅	151人 (56%)
アパートなど	105人 (39%)
食事付アパート	9人 (3%)
その他	4人 (1%)

(5-1) 通学方法	
徒歩	43人 (16%)
自転車	14人 (5%)
バイク	24人 (9%)
自家用車	113人 (42%)
電車	30人(11%)
バス	45人(17%)

(4-2) 本学生の住まい(学部別)

(5-2) 通学方法(学部別)

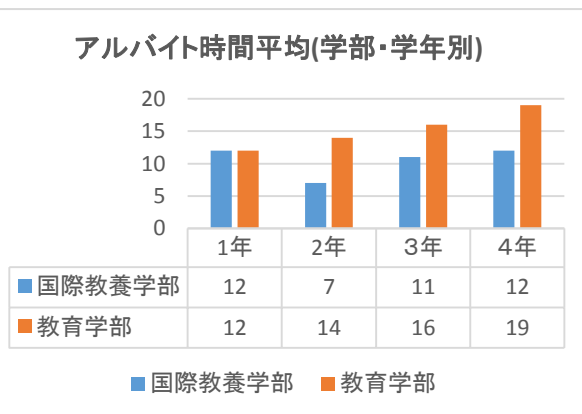


本学生の住まいは「自宅」が多い。教育学部は「自宅」と「一人暮らしのアパート」が同数である。通学方法は両学部とも「自動車」が多く、中でも教育学部は「自動車」通学が53%を占めている。

2. あなたの大学生生活についてお聞きします

【1】一週間のアルバイト平均時間

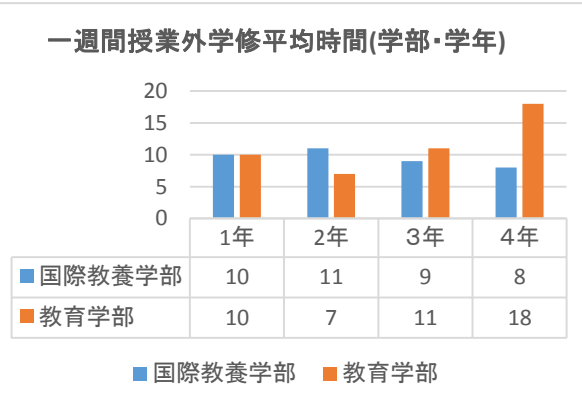
【学年別】
・1年生(12h) ・2年生(11h)
・3年生(14h) ・4年生(16h) ・全体(13時間)
【国際教養学部】
・1年生(12h) ・2年生(7h)
・3年生(11h) ・4年生(12h) ・全体(11時間)
【教育学部】
・1年生(12h) ・2年生(14h)
・3年生(16h) ・4年生(19h) ・全体(15時間)



アルバイトをしている時間は1年生は両学部とも同じ時間だが、海外研修で国際教養学部2年生は減っている。3年生、4年生とアルバイト時間が増えてきて、教育学部は4年生にアルバイトの時間が最も多くなっている。

【2】一週間の授業外学修平均時間

【学年別】
1年生(10h) 2年生(9h)
3年生(10h) 4年生(13h) 全体(11h)
【国際教養学部】
1年生(10h) 2年生(11h)
3年生(9h) 4年生(8h) 全体(10h)
【教育学部】
1年生(10h) 2年生(7h)
3年生(11h) 4年生(18h) 全体(12h)

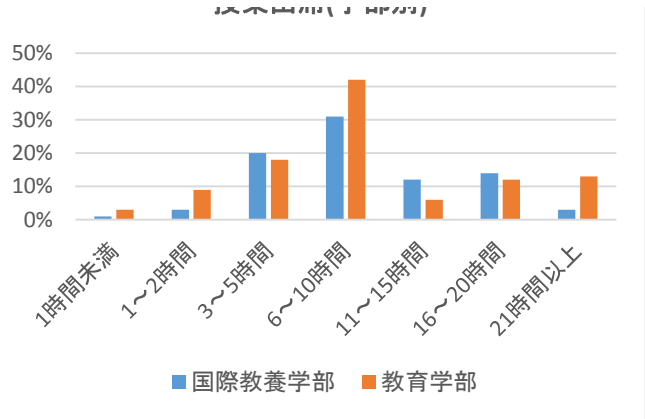


一週間の授業外学修平均時間を見ると、全体で平均11時間なので1日当たりになると1.5時間である。一番多い時期は、国際教養学部で2年生:11時間、教育学部で4年生:18時間である。教育学部の4年生は1日当たりになると2.5時間ぐらいになる。

【3】一週間の授業などの出席時間

【全体】	授業出席(学部別)
------	-----------

①	6～10時間台	102人 (37.9%)
②	3～5時間台	27人 (10%)
②	16～20時間台	27人 (10%)
【国際教養学部】		
①	6～10時間台	55人 (35.3%)
②	16～20時間台	15人 (9.6%)
【教育学部】		
①	6～10時間台	47人 (42%)
②	3～5時間台	27人 (23.9%)



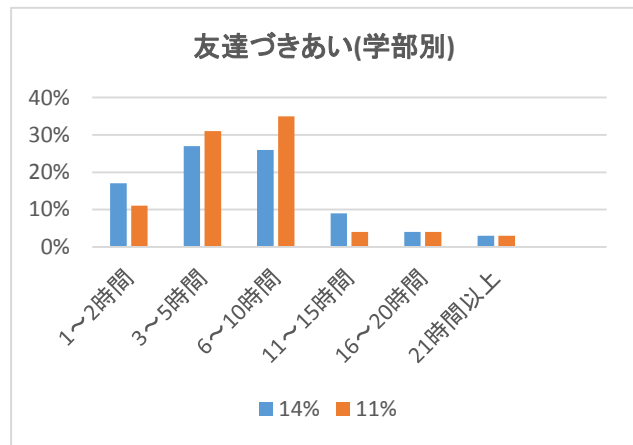
【1学年】		
①	16～20時間台	27人 (26.7%)
②	6～10時間台	25人 (24.7%)
【2学年】		
①	6～10時間台	28人 (46.6%)
②	21時間台以上	10人 (16.6%)

【3学年】		
①	6～10時間台	28人 (50%)
②	11～15時間台	10人 (17.8%)
【4学年】		
①	3～5時間台	27人 (51.9%)
②	6～10時間台	11人 (21.1%)

一週間の平均授業出席時間を見ると、両学部の平均時間は6～10時間で、4年生になると少なくなる。

【4】一週間の友達つきあいの時間

【全体】		
①	6～10時間台	80人 (30%)
②	3～5時間台	77人 (29%)
【国際教養学部】		
①	3～5時間台	42人 (26.9%)
②	6～10時間台	41人 (26.0%)
【教育学部】		
①	6～10時間台	39人 (34.5%)
②	3～5時間台	35人 (30.9%)
【1学年】		
①	6～10時間台	29人 (28.7%)
②	3～5時間台	23人 (22.7%)
【2学年】		
①	3～5時間台	17人 (28.0%)
②	6～10時間台	21人 (35.0%)



【3学年】		
①	6～10時間台	22人 (39.2%)
②	3～5時間台	13人 (23.2%)
【4学年】		
①	3～5時間台	24人 (46.1%)
②	1～2時間台	11人 (21.1%)

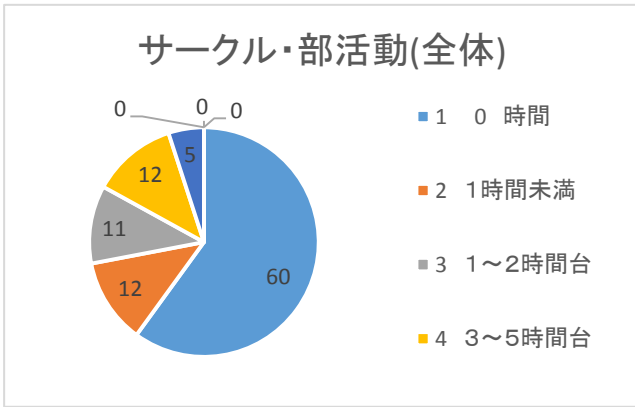
普段の時間の過ごし方として、一週間の友達つきあいの時間は、両学部とも6～10時間を費やしている学生の割合が最も多かった。

【5】サークル活動・部活動の時間

【全体】		
①	0時間	160人 (59.4%)

【1学年】		
①	0時間	55人 (54.4%)

②	1時間未満	32人 (11.8%)
---	-------	-------------



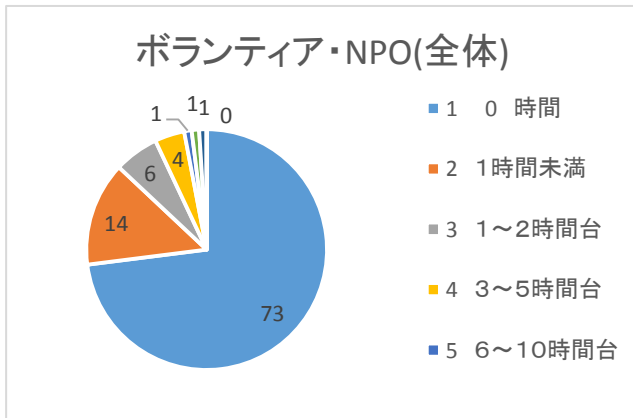
②	3~5時間台	18人 (17.8%)
【2学年】		
①	0時間	35人 (58.3%)
②	1~2時間台	9人 (15.0%)
【3学年】		
①	0時間	36人 (64.2%)
②	1時間未満	8人 (14.2%)
【4学年】		
①	0時間	34人 (65.3%)
②	1時間未満	9人 (17.3%)

【国際教養学部】		
①	0時間	93人 (59.6%)
②	1時間未満	22人 (14.1%)
【教育学部】		
①	0時間	67人 (59.2%)
②	1時間未満	10人 (8.8%)

サークル・部活動にかけている時間は6割が0時間で、活動してもせいぜい1時間未満となっている。

【6】 ボランティア活動・NPO活動の時間

【全体】		
①	0時間	197人 (73.2%)
②	1時間未満	39人 (14.4%)



【1学年】		
①	0時間	85人 (84.1%)
②	1時間未満	11人 (10.8%)
【2学年】		
①	0時間	34人 (56.6%)
②	1時間未満	14人 (23.3%)
【3学年】		
①	0時間	41人 (78.8%)
②	1時間未満	4人 (7.6%)
【4学年】		
①	0時間	34人 (65.3%)
②	1時間未満	9人 (17.3%)

【国際教養学部】		
①	0時間	118人 (75.6%)
②	1時間未満	18人 (11.5%)

【教育学部】		
①	0時間	79人 (69.9%)
②	1時間未満	21人 (18.5%)

ボランティア活動等の参加時間は全体的に少ない。約7割以上が0時間で活動しても1時間未満である。

【7】 その他(TV等)の時間

【全体】		
①	6~10時間台	90人 (33.4%)
②	3~5時間台	61人 (22.6%)

【1学年】		
①	6~10時間台	30人 (29.7%)
②	3~5時間台	23人 (22.7%)

【国際教養学部】		
①	6～10時間台	50人 (32.0%)
②	3～5時間台	37人 (23.7%)
【教育学部】		
①	6～10時間台	40人 (35.3%)
②	3～5時間台	24人 (21.2%)

【2学年】		
①	6～10時間台	22人 (36.6%)
②	3～5時間台	17人 (28.3%)
【3学年】		
①	6～10時間台	23人 (41.0%)
②	3～5時間台	10人 (17.8%)
【4学年】		
①	6～10時間台	15人 (28.8%)
②	3～5時間台	11人 (21.1%)

普段の過ごし方として、TV鑑賞などの余暇にかける一週間平均は、最も多い時間が6～10時間である。

【8】卒業後の進路開始、準備・時期

【全体】		
①	大学3年	120人 (44.6%)
【前期】(35) 【夏季】(15) 【後期】(48) 【記述なし】		
②	大学2年	61人 (22.6%)

【国際教養学部】		
①	大学3年	76人 (48.7%)
【前期】(23) 【夏季】(10) 【後期】(26) 【記述なし】		
②	大学2年	26人 (16.6%)
【教育学部】		
①	大学3年	39人 (34.5%)
【前期】(12) 【夏季】(5) 【後期】(22) 【記述なし】		
②	大学2年	35人 (30.9%)

進路開始の準備時期として最も多いのが、「大学3年生後期」である。学部別では国際教養学部は3年生に比重があるが、教育学部では3年生と4年生の比重はそれほど変わらない。

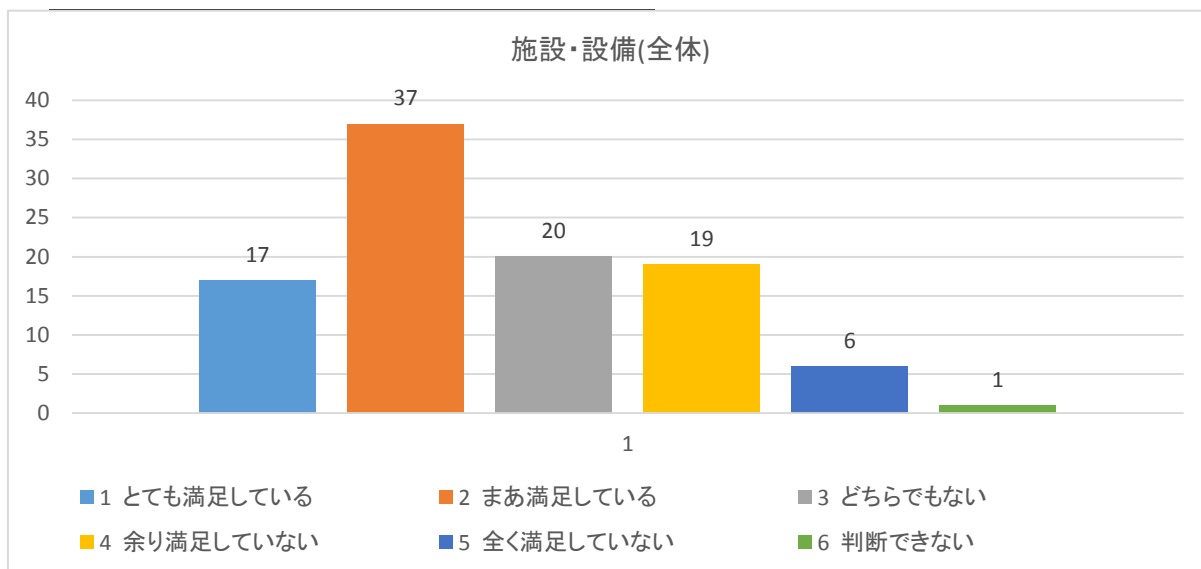
これまでのアルバイト、授業出席、友達つきあい、サークル活動、ボランティア活動の様子を見ると、4年生になるにつれて授業が少なくなった分、サークル活動やボランティア活動よりもアルバイト、友達つきあい等に多くの時間をかけている実態が見えてくる。

3. あなたの大学生生活における満足度についてお聞きします。

* 評価の方法として、質問項目の中で「とても満足している」及び「まあ満足している」の回答をプラス評価、「あまり満足していない」及び「全く満足していない」などをマイナス評価と示している。

【1】施設・設備(図書館やインターネットの利用など)にどのくらい満足していますか。

(全体)

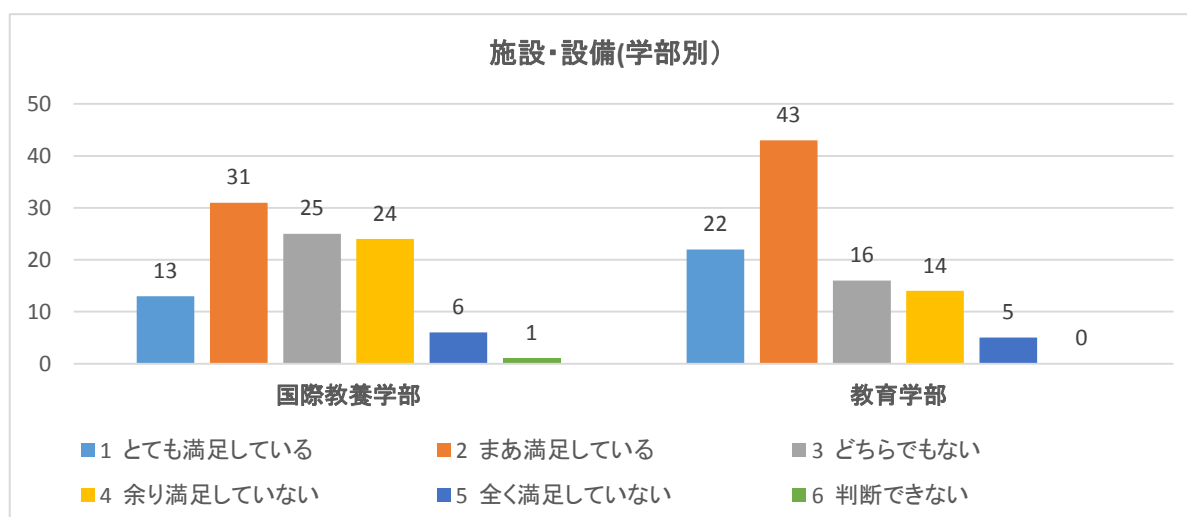


《プラス評価》

《マイナス評価》

54.0%	25.0%
-------	-------

(学部別)



《プラス評価》

《マイナス評価》

国際教養学部 44%	30.0%
教育学部 65%	19.0%

(施設・設備)

(学年別)



	1	2	3	4	5	6
1年	28	42	17	8	4	1
2年	13	30	28	22	7	0
3年	7	45	18	25	5	0
4年	10	23	25	35	7	0

《プラス評価》

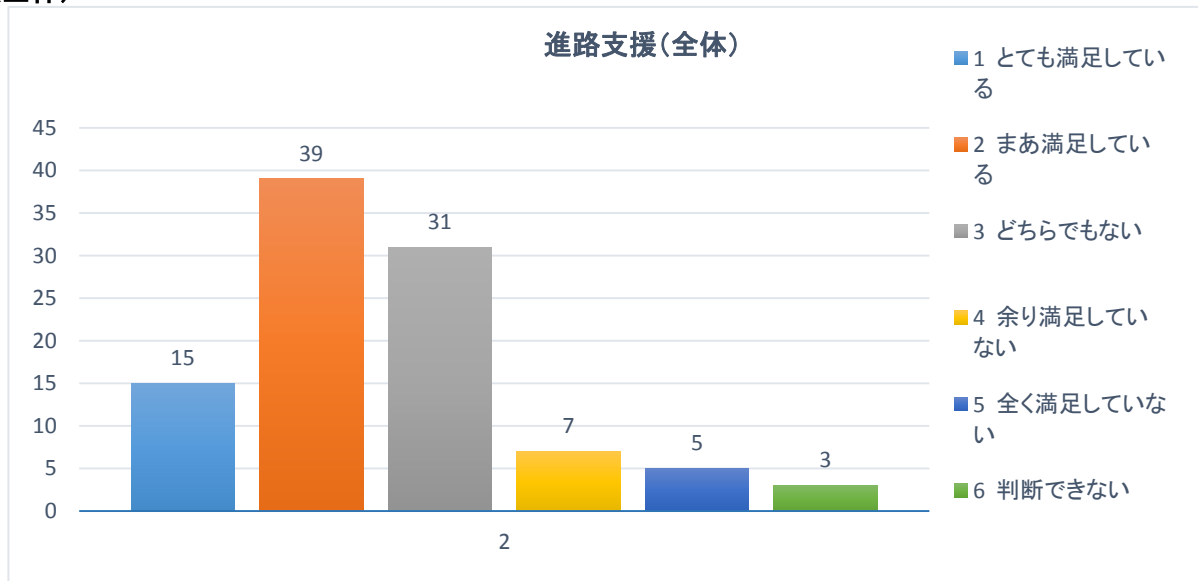
《マイナス評価》

1年生	70%	12.0%
2年生	43%	29.0%
3年生	52%	30.0%
4年生	33%	42.0%

前ページにあるように、全体プラス評価は54%で、マイナス評価は25%であった。学部では国際教養学部が44%で低評価、学年では4年生の満足度評価が非常に悪い。

【2】進路支援の体制(教員採用試験対策、就職セミナーやガイダンスなど)にどのくらい満足していますか。

(全体)



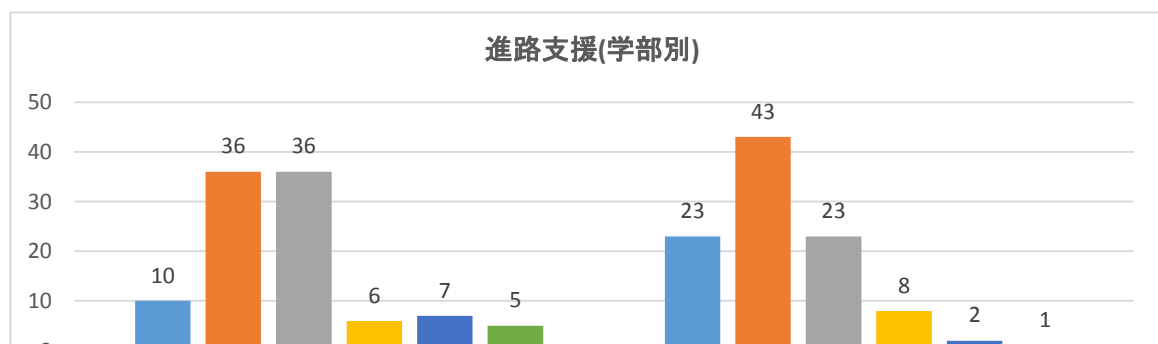
《プラス評価》

《マイナス評価》

54.0%	12.0%
-------	-------

(進路支援)

(学部別)



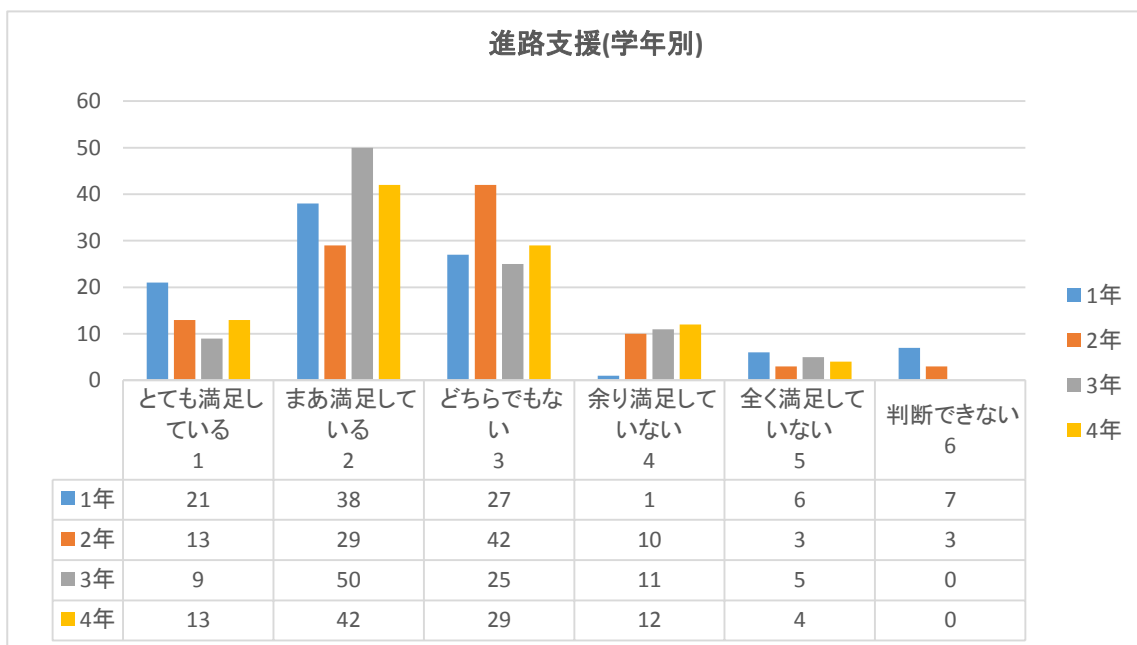


《プラス評価》

《マイナス評価》

国際教養学部	46%	13.0%
教育学部	66%	10.0%

(学年別)



《プラス評価》

《マイナス評価》

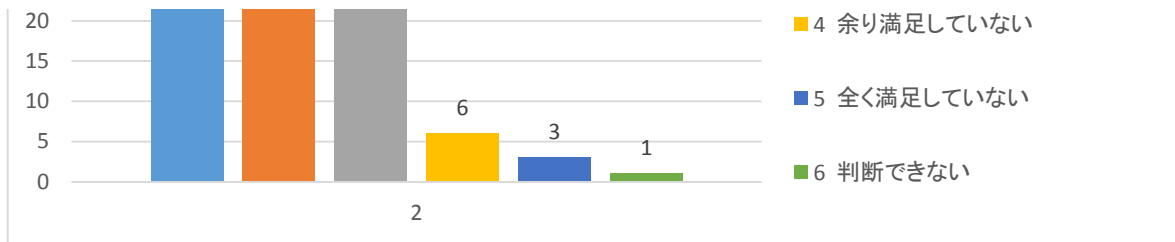
1年生	59%	7.0%
2年生	42%	13.0%
3年生	59%	16.0%
4年生	55%	16.0%

全体的に国際教養学部が低評価である。、国際教養学部はプラス評価が全体で46%しかない。教育学部については、進路支援についてはもう少し高評価が出てもいいかも知れない。

【3】教員(専門性の高さやよい影響を受けるなど)、どのくらい満足していますか。

(全体)



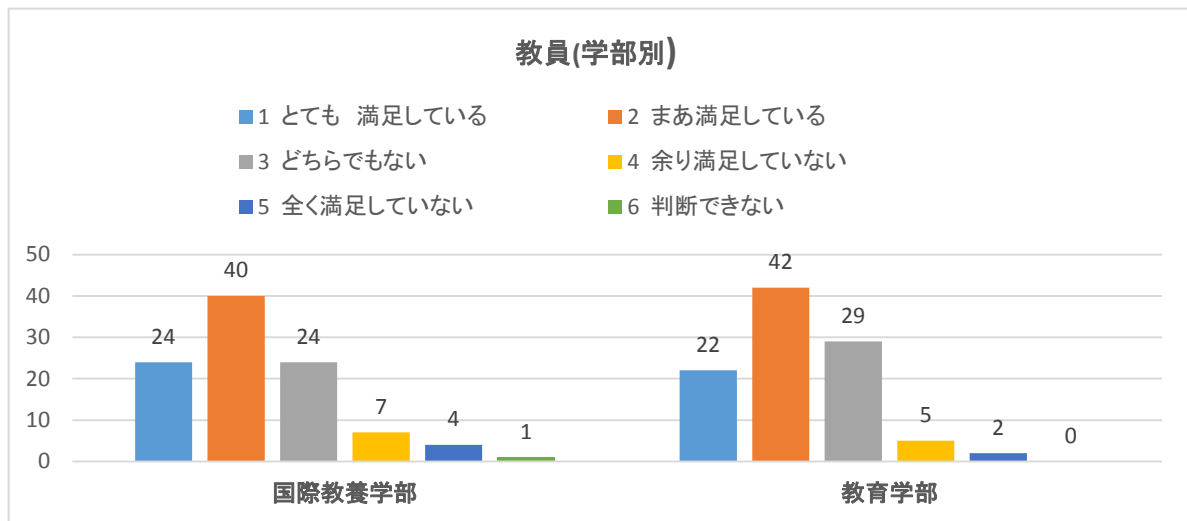


《プラス評価》

《マイナス評価》

64.0%	9.0%
-------	------

(学部別)



《プラス評価》

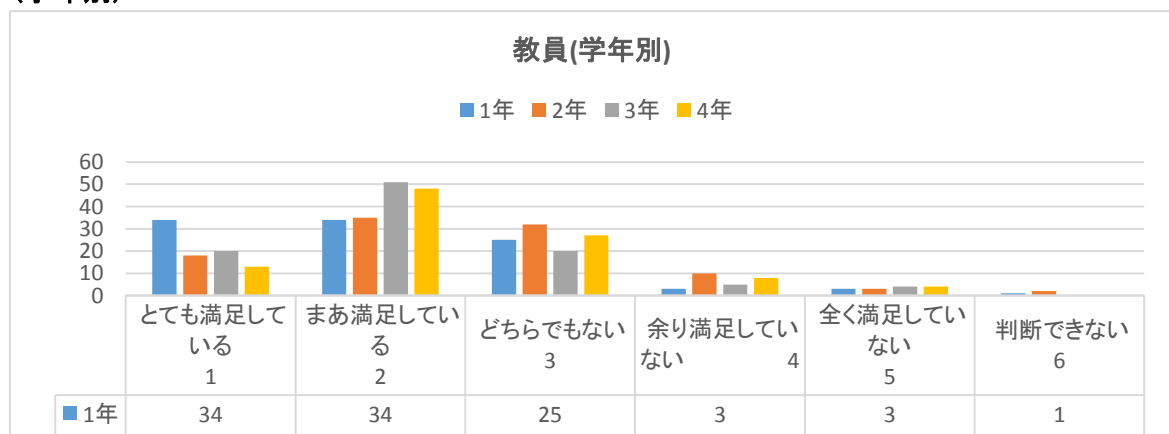
《マイナス評価》

国際教養学部	64%	11.0%
教育学部	64%	7.0%

全体的にはそれほど評価はよくない。両学部ともプラス評価は同じであるが、マイナス評価は、国際教養学部と教育学部に差があり、国際教養学部満足していないと回答した学生が多い。

(教員)

(学年別)



■ 2年	18	35	32	10	3	2
■ 3年	20	51	20	5	4	0
■ 4年	13	48	27	8	4	0

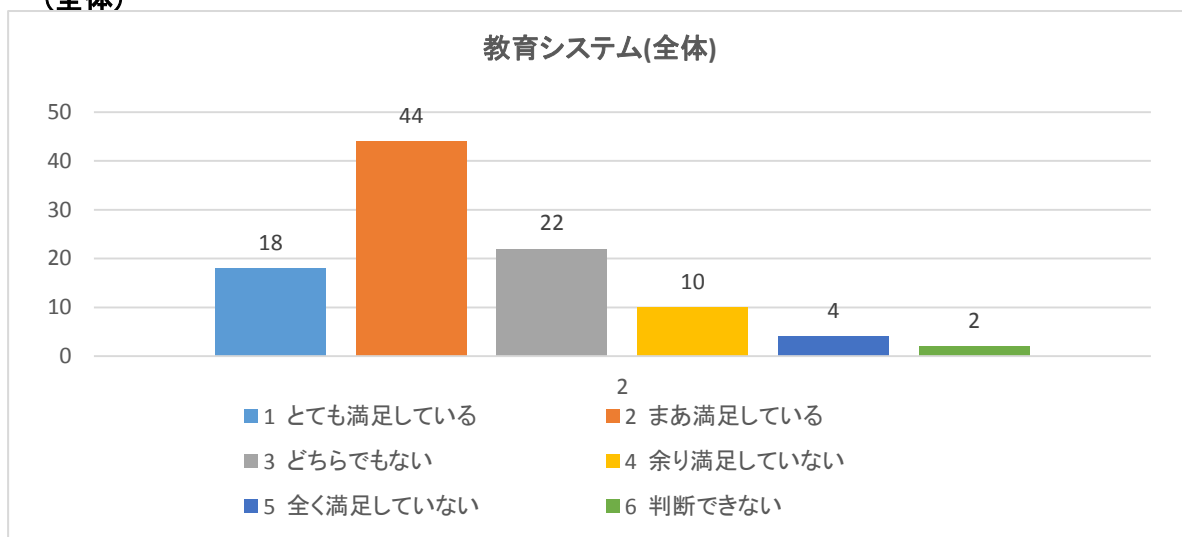
《プラス評価》

《マイナス評価》

1年生	68%	6.0%
2年生	53%	13.0%
3年生	71%	9.0%
4年生	61%	12.0%

【4】授業・教育システム(教育内容やカリキュラム、ゼミ(教科、教職、卒論等)などにどれくらい満足していますか。

(全体)

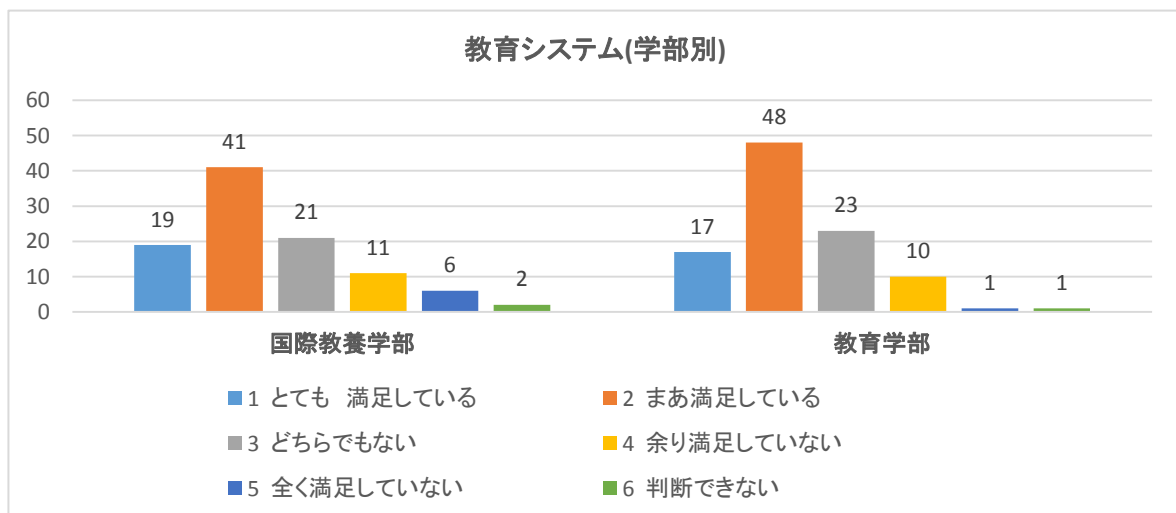


《プラス評価》

《マイナス評価》

62.0%	14.0%
-------	-------

(学部別)

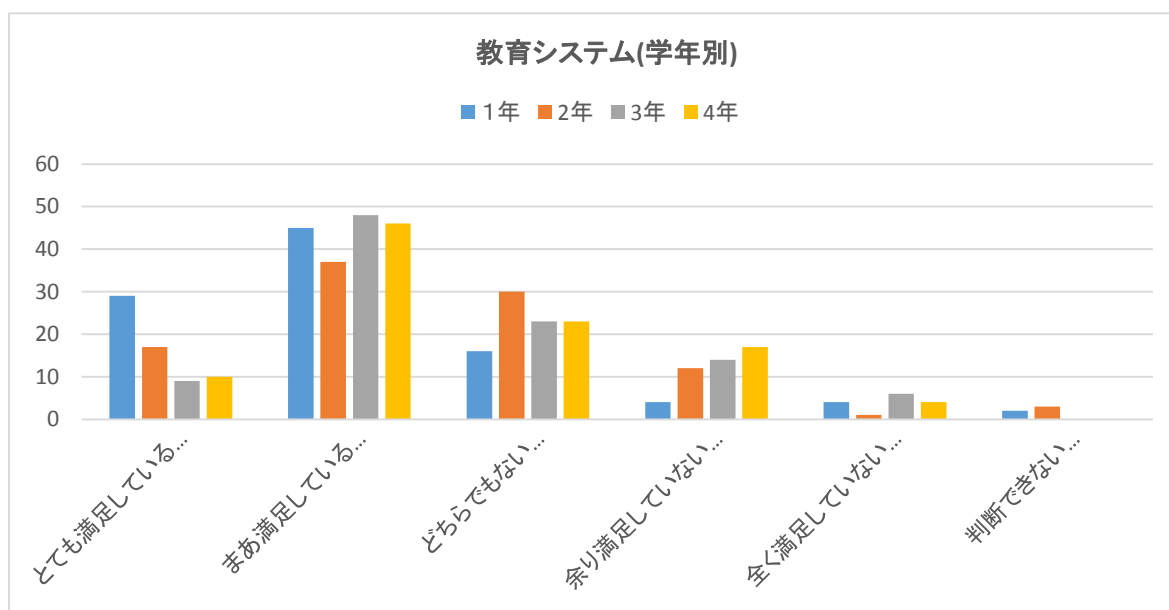


《プラス評価》

《マイナス評価》

国際教養学部	60%	17.0%
教育学部	65%	11.0%

(学年別)



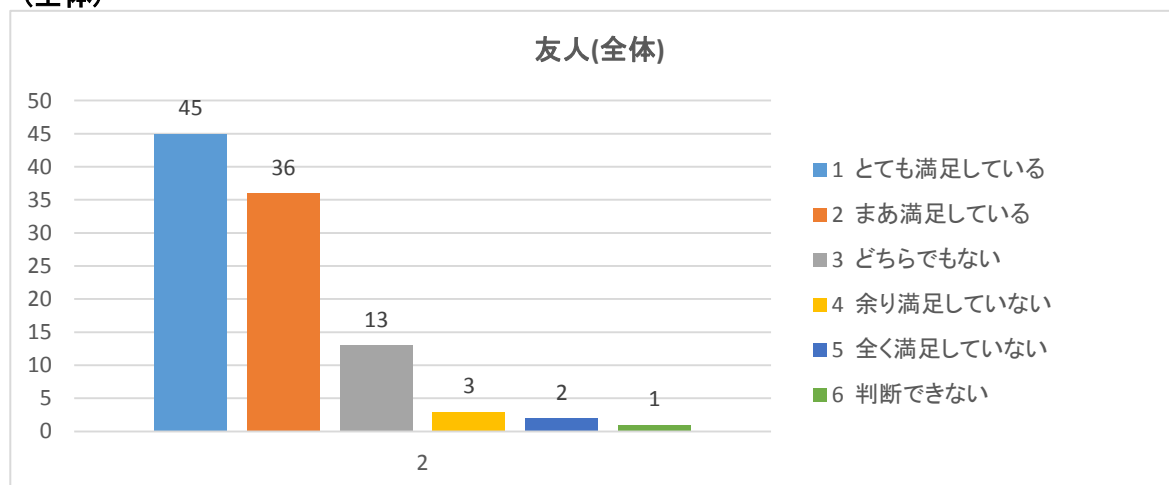
《プラス評価》

《マイナス評価》

1年生	74%	8.0%
2年生	54%	13.0%
3年生	57%	20.0%
4年生	56%	21.0%

【5】友人関係(本学について)、どのくらい満足していますか。

(全体)

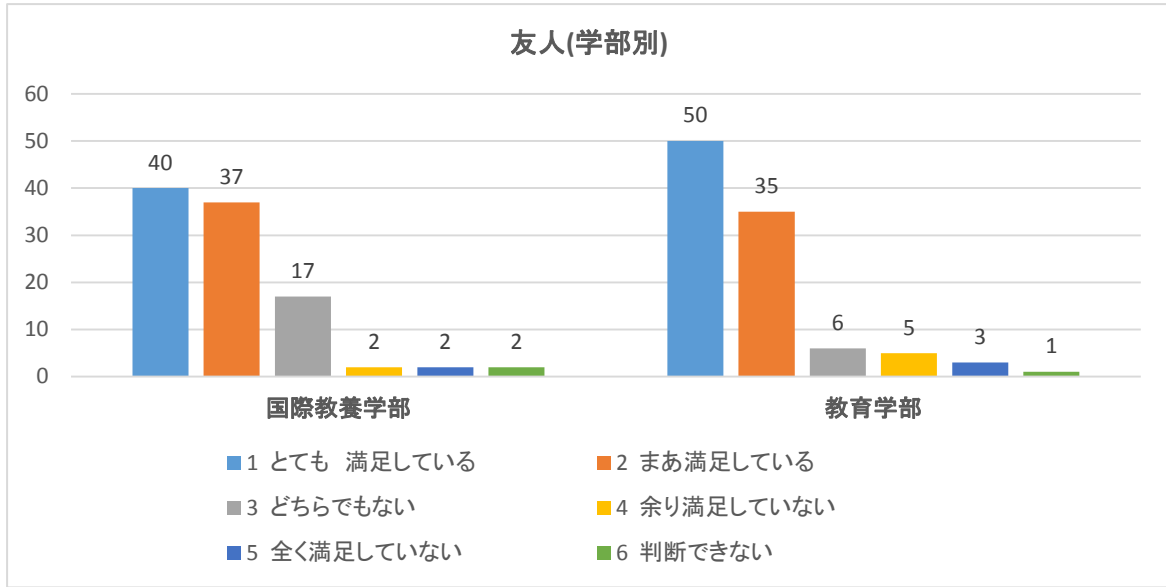


《プラス評価》

《マイナス評価》

81.0%	5.0%
-------	------

(学部別)



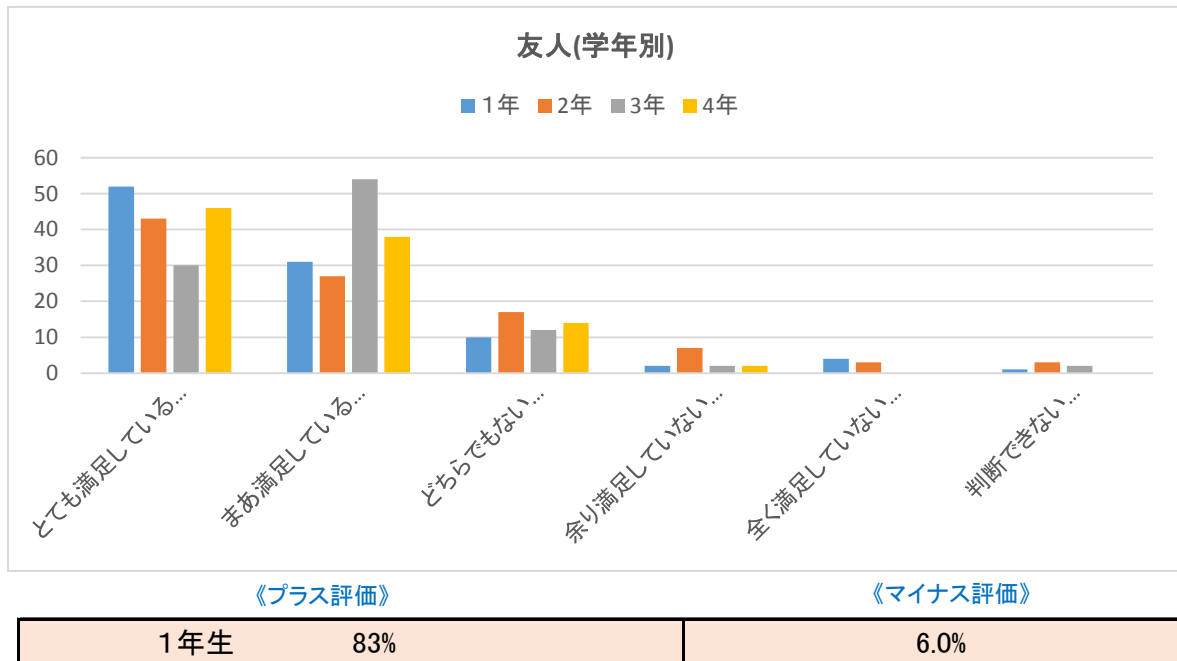
《プラス評価》

《マイナス評価》

国際教養学部	77%	4.0%
教育学部	85%	8.0%

(友人関係)

(学年別)



《プラス評価》

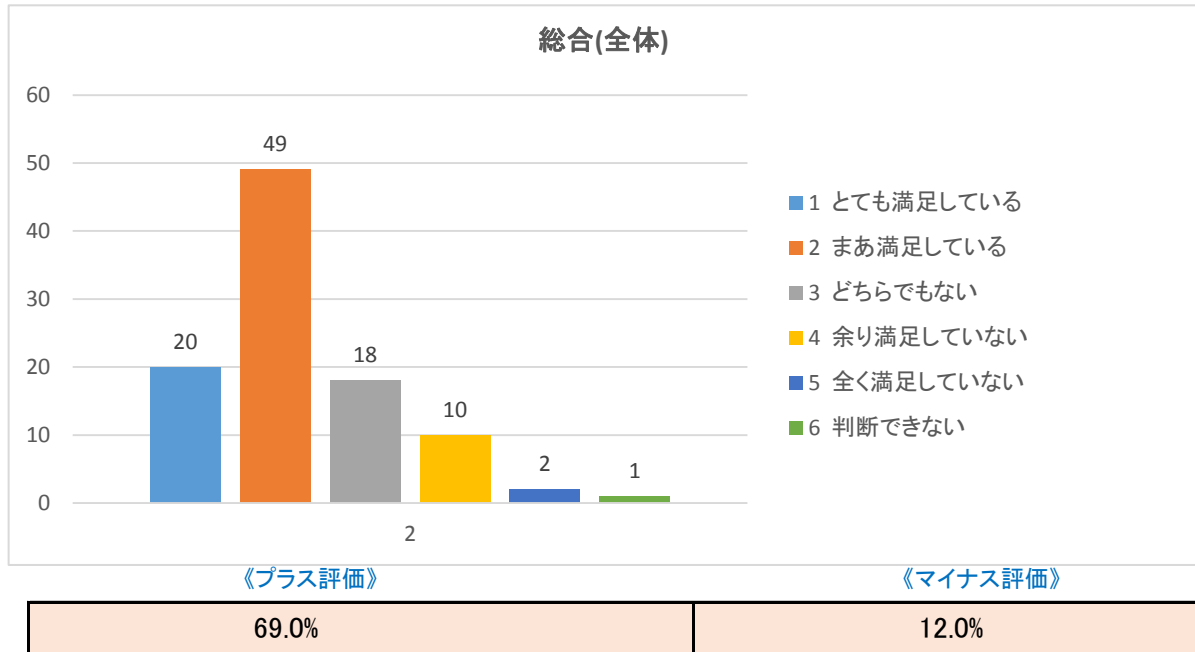
《マイナス評価》

1年生	83%	6.0%
-----	-----	------

2年生	70%	10.0%
3年生	84%	2.0%
4年生	84%	2.0%

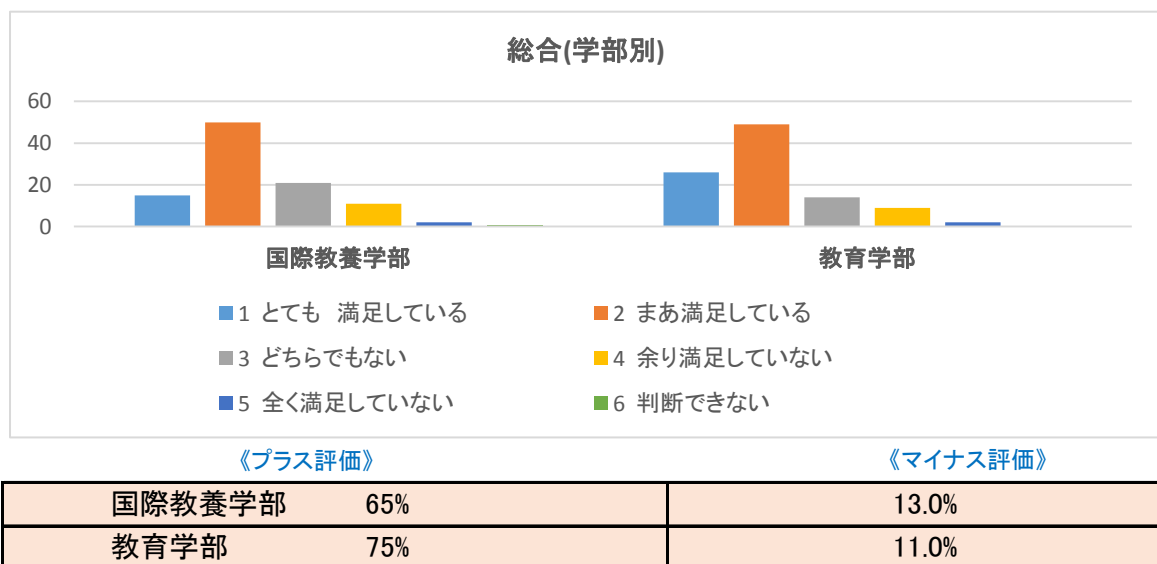
(6) 大学生生活を総合的に判断して(本学について)、どのくらい満足していますか。

(全体)



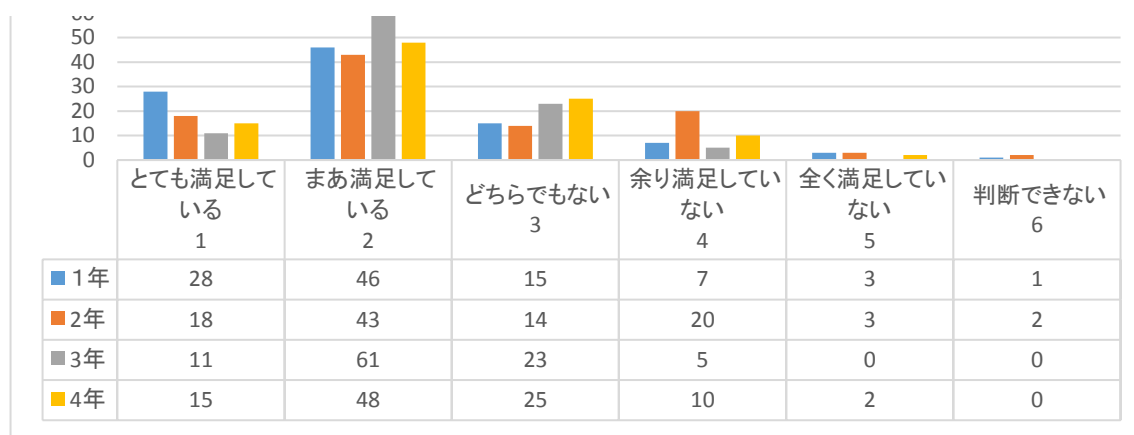
(総合)

(学部別)



(学年別)





《プラス評価》

《マイナス評価》

1年生	74%	10.0%
2年生	61%	23.0%
3年生	72%	5.0%
4年生	63%	12.0%

最後に

大学生生活の満足度調査の項目の中で、「とても満足している」及び「まあ満足している」のプラス評価の高い順に見ると、【友人関係】81%、【総合】69%、【教員】64%、【授業・教育システム】62%、そして【進路体制】と【施設・設備】同じ54%であった。逆に「あまり満足していない」及び「全く満足していない」のマイナス評価で最も低いのは【施設・設備】25%であった。施設等をはじめ、できることから満足度を上げる必要があらう。毎年、実施している満足度調査を積み重ねていき、これをうまく活かしていかななくてはならない。